

みなさん、こんにちは。「蘇州からこんにちは」、半年ぶりの更新です。今回は、本校で9月に実施された「蘇州・中国文化体験」についてご報告します。

「蘇州・中国文化体験」の紹介

「蘇州・中国文化体験」は、本校で毎年実施している活動です（H25年度までは「蘇州ワールド」という名前でした）。小学部1年生から中学部3年生まで、9学年全ての児童生徒が、9月の間に学年ごとに、中国の文化を体験しました。

昨年度は、自分の学年の活動以外はほとんど見に行けず、ちゃんとしたご報告ができませんでした。しかし今年度は、たまたま私が担当者になったこともあり、大部分の活動を参観することができましたので、それぞれの活動の様子をご紹介します。

小学部1年生は、**切り絵**を行いました。切り絵は、中国各地の観光地でお土産としてよく見かける工芸品です。大きくて絵が細かい作品は、制作にも相当な日数を要するそうです。しかし、簡単な物なら簡単に作れるので、1年生の体験学習にはもってこいの教材でした。



注：お土産屋さんです。



胡老師の模範演技

小学部2年生と**5年生**の体験内容は、**中国武術**です。中国では、大人が楽しむ武術としては太極拳が人気ですが、小学生には少し難しいため、武術の基本となる動きを体験しました。5年生は、5つの型を中心とした動き、「五歩拳」を、2年生は音楽に合わせて武術の動きを行う「武術体操」に取り組みました。

小学部3年生と、**中学部1年生**は、**中国結び**を行いました。日本でも、玄関前に飾る、赤い紐でできたお守りのようなものは有名ですが、中国結びには、実はもっと数多くのバリエーションがあります。2学年とも、割と簡単に作れる「左右結び」に挑戦し、ネックストラップやブレスレットなどを作りました。



張老師の作品（左）と児童生徒の制作過程（右）



4年生と**6年生**は、バスで出かけ、「**昆劇**」という伝統芸能を鑑賞しました。昆劇は、蘇州市の中にある昆山が発祥地で、日本でも有名な「京劇」の発展にも影響を与えたと言われています。歌や台詞は、当然全て中国語ですが、中国語担当の先生が事前に内容を教えたり、当日、通訳をしたりして下さったので、児童にも内容がよく伝わったようでした。

中学部2年生は、**製糸工場と刺繍研究所の見学**に行きました。製糸工場は、日本が統治していた時代からある工場（旧片倉製糸工場）です。蚕を育てる様子や、機会を使って糸を紡ぐ様子を見学することができました。刺繍研究所は、蘇州の伝統工芸品の刺繍を制作・展示しているところです。向こう側が透けて見える両面刺繍や、表と裏とで柄が違う刺繍など、高い技術が要求される作品が数多く展示されています。両施設とも、案内の方がとても詳しく解説して下さいだったので、とてもよい勉強になりました。



製糸工場（上）と刺繍研究所（下）の様子



中学部3年生は、**書道**を行いました。中国の書道は、日本の書道のルーツですが、学校で教える書道と中国の書道では、違いが多いようです。書体の違いによって、力の入れ方や筆の進め方が違うため、いつものやり方と比べながら取り組むことで、生徒にとってよい刺激となったようでした。

その他の活動の紹介

本校では、「蘇州・中国文化体験」以外でも、中国の文化や言葉を学んだり、蘇州の人と触れ合ったりする機会を多く設けています。その一部をご紹介します。

- **中国語の学習**…小学部は週2時間、中学部は希望制で週1時間、中国語を学んでいます。それ以外にも、昼休みには、HSK（漢語水準考試）対策の講義を担当の先生が開いて下さっています。子どもの中には、ネイティブな中国語環境で育った子も多くいるため、その語学力にはいつも驚かされます。
- **現地校交流**…年に1回、現地の小中学校に行き来し、蘇州の子どもたちとの交流を行っています。毎回、中国語が話せる子はもちろん、話せない子でも、外国の人とコミュニケーションをとる楽しさを味わっているようです。
- **中国文化体験クラブ**…小学部4～6年生のクラブ活動の中に、中国文化を学ぶクラブがあります。クラブの中では、中国結びや中国茶の先生を招いて教えていただいたり、現地の学生の方と交流したりと、多様な内容で取り組んでいます。
- **社会科見学**…小学部3・4年生は、毎年近所の市場に見学に行きます。普段は市場ではなくスーパーマーケットなどで買い物をする子が多いため、肉や魚がむき出しで売られている様子に驚いていました。お店の人に質問をするなど、学校で学んだ中国語を試すよい機会となっています。
- **運動会**…今年の運動会で、3・4年生は、扇を持って行う太極拳に取り組みました。バツと音を鳴らして扇を開くのが楽しかったようで、みんな熱心に練習していました。